

マクロライド系抗生物質

要指示医薬品 指定医薬品 使用基準

動物用タイラン[®]200注射液

【本質の説明又は製造方法】

タイロシンはイーライリリー社研究所が、タイ国の土壌より分離した放線菌の一種である*Streptomyces fradiae*のタイロシン産生株の発酵により製造した動物専用のマクロライド系抗生物質で、現在タイロシン注射液はタイラン[®]注射液の名称で米国・欧州の全ての主要国を含む世界約75ヵ国において承認・販売されています。

【特長】

●ユニークな抗菌活性

- ・乳牛における感染症の主要起因菌であるブドウ球菌、レンサ球菌の他、牛や豚の肺炎起因菌であるマイコプラズマ、その他の菌に優れた抗菌力を示します。

●優れた薬物動態

- ・組織移行性に優れており肺組織や乳汁中に高濃度に移行し、かつ長時間持続するため、肺炎・乳房炎などの疾患に優れた効果が期待できます。
- ・生体免疫を担う、肺泡マクロファージ、乳腺マクロファージ、好中球への高い移行性があります。

●裏打ちされた実績

- ・タイロシンは国内外において40年以上臨床領域で実績がありますが、一貫した効果が得られています。

●乳房炎対策の確かな選択肢

- ・他の治療法では治療の難しかった、黄色ブドウ球菌による乳房炎の対策として効果が報告されています。
- ・乾乳期の乳房炎対策として応用でき、とりわけ黄色ブドウ球菌対策での効果が報告されています。

【成分及び分量】 本品1mL中

成 分	分 量
タイロシン塩基(タイロシン塩基原液)	200mg(力価)

【効能又は効果】

有効菌種

マイコプラズマ、キャンピロバクター、豚丹毒菌

本剤感性の次の菌種；ブドウ球菌、レンサ球菌

適応症

牛:肺炎、乳房炎、子宮内膜炎

豚:肺炎、豚丹毒、細菌性下痢症、細菌性関節炎

【用法及び用量】

1日1回、体重1kg当たりタイロシンとして下記により筋肉内に注射する。

牛:4～10mg(力価)、1～5日

豚:2～10mg(力価)、1～3日

＜投与量の目安＞

対象動物	体重10kg1回当たり	期間
	動物用タイラン [®] 200注射液として	
牛	0.2～0.5mL	1～5日
豚	0.1～0.5mL	1～3日

【使用上の注意】

「基本的事項」

1.守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であっても、それを反復する投与は避けること。
- ・本剤の使用に当たっては、適応症の治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。
- ・本剤は「使用基準」の定めるところにより使用すること。

注意:本剤は医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、使用対象動物(牛、豚)について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守してください。

牛:食用に供するためにと殺する前28日間または食用に供するために搾乳する前96時間

豚:食用に供するためにと殺する前28日間

(取扱い及び廃棄のための注意)

- ・注射器具は滅菌されたものを使用すること。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分の許可を有した業者に委託すること。
- ・本剤は他剤と混合すると沈殿を生じることがあるので注意すること。

2.使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・本剤には起炎性があるとの文献報告があることから、取扱いに際しては目や皮膚に付着しないように注意すること。目や皮膚に付着した場合には、直ちに水で洗い流すこと。
- ・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

(牛及び豚に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- ・本剤は1回の投与量が多い場合または連続投与する場合は、注射部位を変えるか、または分割して投与すること。特に腫脹や硬結、疼痛などの作用発現の軽減には、注射部位を頸側にし、または投与を分割し、部位を変えて注射するとよい。

「専門的事項」

(副作用)

- ・本剤は注射部位に腫脹や硬結、疼痛を起こすことがある。
- ・本剤は一過性に外陰部や肛門周囲の腫脹(浮腫)が認められることがある。特に牛に投与する場合、赤色尿が認められることがある。

【使用期限】 包装に表示の使用期限内に使用すること。

【包装】 100mLバイアル

【製品情報お問い合わせ先】

日本全薬工業株式会社

〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

フリーダイヤル 0120-452-793

受付時間 9:00-17:00(土日祝日・弊社休業日を除く)

製造販売元

提携先

 日本全薬工業株式会社
ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

 エランコアニマルヘルス
(米国)

Elanco、、タイラン: エランコ又はその関連会社の商標です。

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所(<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。